学校番号	210

令和８年度　国語科

教科	国語	科目	論理国語	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「新編論理国語」　（東京書籍）						
副教材等	常用漢字ダブルクリア五訂版（尚文出版） 常用漢字ダブルクリア別冊徹底トレーニングノート						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・プレゼンや小論文など自分の意見を言葉にし、相手に伝える活動を多く取り入れます。
・「いわれるがまま文章を読む」という受動的な態度ではなく、「自分との関わりを考える」などの能動的な学習の態度を身につけてください。
・失敗を恐れず、何事にも挑戦してみることを意識してください。
・漢検３級程度の語彙力を身につけましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。
(2)論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。
(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a　知識・技能	b　思考・判断・表現	c　主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、思いや考えを広げたり深めたりしながら、言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚を深めて言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
1	対話について日常のコミュニケーションの在り方を振り返る。 ［教材］ 対話とは何か （細川英雄）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする。 b[読]：内容や構成、論理の展開を的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握する c：積極的に筆者が述べる「おしゃべり」と「対話」の違いを捉え，学習課題に沿って自分の生活におけるコミュニケーションの在り方を振り返って話し合う。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	学ぶことの意味について，筆者の主張を読み取る。 ［教材］ 世界を作り替えるために （小林康夫）	a：・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深める。 b[読]：，主張を支える根拠や結論を導く論拠を批判的に検討し，内容を解釈する。 c：粘り強く筆者の考える学ぶことの根拠や意味について理解し，学習課題に沿って自分自身との関連について考えをまとめる	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 発表 振り返りシート
	・戦時下の日常と悲劇に思いを巡らし，時代や社会について考える。 ［教材］ 少女たちの「ひろしま」 （梯久美子）	a：語句の量を増やし、語彙を豊かにする b[話/聞]：人間，社会について，文章の内容や解釈を異なる価値観と結び付けて，新たな観点から自分の考えを深め、分かりやすく伝える。 c：筆者独自の「視点」を理解し，今までの学習を生かして戦時下の人々の日常と自分との接点について，考えを深める	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 発表	ワークシート 振り返りシート
	・資料を集めてさまざまな観点から整理し，テーマを吟味する。 ［教材］ 資料を整理し，テーマを吟味しよう	a：情報を重要度や抽象度などによって階層化して整理する方法について理解を深め使っている b[書]：実社会や学術的な学習の基礎に関する事柄について，様々な観点から情報を収集，整理して，目的や意図に応じた題材で書いている。 c：積極的にレポートを書くための資料の収集・整理の方法を理解し，収集した資料を整理してテーマを見直し，適切なテーマを設定しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 レポート	ワークシート 振り返りシート
2	文のつながりに着目して主張を読み取り，人間の思考や学ぶ意義について理解を深める。 ［教材］ 学ぶことと人間の知恵 （広中平祐）	a：文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]：文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，要旨を把握している。 c：積極的に論理の展開を捉えて筆者の考えを理解し，人間の思考や学ぶことの意義について筆者の意図と自分の考えを整理し，話し合う。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	比喩表現に注意して内容を読み取り，思考のあるべき姿について理解を深める。 ［教材］ 思考の肺活量 （鷲田清一）	a：論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し，文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにする。 b[読]：文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している。 c：粘り強く比喩によって表現された筆者の主張を読み取り，学習課題に沿って筆者の述べる「思考」のあるべき姿について理解を深めようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 発表	ワークシート 振り返りシート

	・筆者の提示している問いや根拠に注意して読み，文章の論理展開を的確に捉える。 ［教材］ 弱肉強食は自然の摂理か （山田俊弘）	a:・文や文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解を深めている。 b[読]:，文章の構成や論理の展開，表現の仕方について，書き手の意図との関係において多面的・多角的な視点から評価している c:積極的に筆者の提示する問題や根拠を，学習の見通しをもって捉え，文章の論理展開や提示された資料をもとに筆者の主張を的確に理解し,その内容について話し合う。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート
	・仮説を立てて検証し，検証過程を文章にまとめる。 ［教材］ 仮説をたてて検証しよう	a:・主張とその前提や反証など情報と情報との関係について理解を深めている。・推論の仕方について理解を深め使っている。 b[書]:多面的・多角的な視点から自分の考えを見直したり，根拠や論拠の吟味を重ねたりして，主張を明確にしている。 c:積極的に仮説を立てて検証する方法を理解し，学習の見通しをもって情報を収集・整理し，分析することによって仮説の妥当性を判断し，検証の過程を文章にまとめる	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 レポート	ワークシート 振り返りシート
3	文章に示された考え方を手がかりに，「わたし」の捉え方について理解を深める。 ［教材］ 複数の「わたし」 （松村圭一郎）	a:言葉には，言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。 b[読]:文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などを的確に捉え，論点を明確にしながら要旨を把握している。自分の考えが的確に伝わる文章になるよう工夫する。 c:粘り強く筆者の挙げる考え方や事例が示すことを読み取り，学習課題に沿って筆者の言う「わたし」の捉え方について理解し，「わたし」に対する見方を広げようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 レポート	ワークシート 振り返りシート
	・文章に取り上げられた事例をもとに，働くことについて理解を深める。 ［教材］ 楽に働くこと、楽しく働くこと （小関智弘）	a:情報と情報との関係について理解を深め、情報を階層化して整理する。 b[読]:文章の種類を踏まえて，資料との関係を把握し，内容や構成を的確に捉えている。 c:進んで「楽しく働くこと」について，それぞれの文章の筆者の立場に基づく考えを，学習課題に沿って理解し，「働くよろこび」について自分の考えをまとめ,話し合う。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査	ワークシート 振り返りシート

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準ｂ[　]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　（　15　）時間

・書くこと　…　（　25　）時間

・読むこと　…　（　30　）時間